

6

横断観測

横断観測をおこないます。

横断観測で対応している測量機は“レベル”と“TS”です。

レベルは“電子レベル”と“自動レベル”が使用可能です。

6-1 器械と接続する

FIELD-POCKETと、観測で使用する器械（レベル）を接続します。

器械は電源を入れ、接続可能な状態にしておいてください。

- 1 ホーム画面の【縦横断】をタップします。

- 2 縦横断画面の右上で【レベル】が選択されていることを確認します。（「TS」と接続するときは【レベル】をタップして切り替えます。）

- 3 【機器】の【接続】をタップします。

- 4 【観測値入力方法】や【メーカー】を設定します。

- 5 【接続】をタップします。



以降の手順は

【電子野帳】の【接続】と同様です。

詳しくは「電子野帳」の「器械と接続する」を参照してください。

※ウェービング観測に対応しています

対応機種：TOPCON DL-500、SOKKIA SDL30 / SDL50



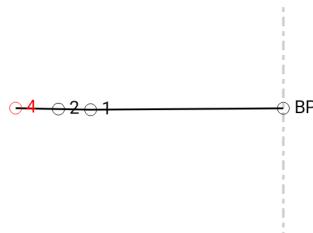
ウェービング観測に対応しているメーカーに設定している場合は【観測】ボタンの横に
[W] チェックマークが表示されます。



6-2 左断面（線形あり）の観測をおこなう

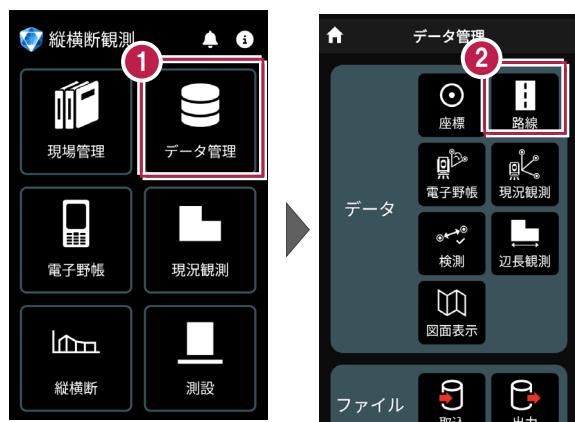
左断面の観測（線形あり）をおこないます。

ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



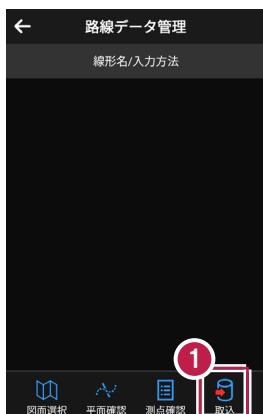
■ データ管理を起動します

- 1 ホーム画面の【データ管理】をタップします。
- 2 データ管理画面の【データ】の【路線】をタップします。

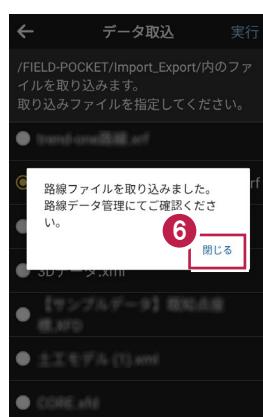


■ 路線データを取り込みます

- ① 路線データ管理画面の
[取込] をタップします。



- ② 取込元を選択します。
ここでは [指定フォルダー]
をタップします。

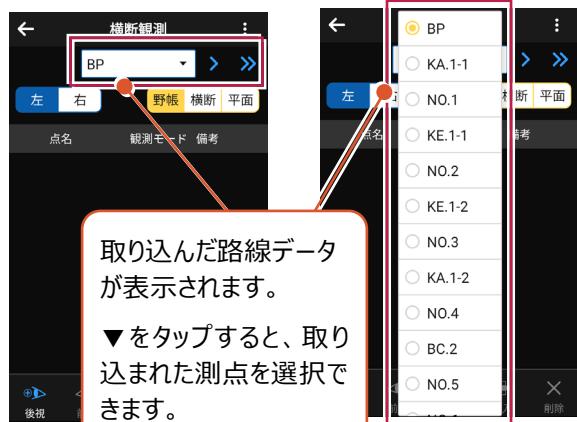


- ⑥ メッセージを確認して
[閉じる] をタップします。



■ 横断（線形あり）を起動します

- 1 ホーム画面の「縦横断」をタップします。
- 2 縦横断画面の「横断」の「線形あり」をタップします。



■ 断面情報・観測方法を設定します

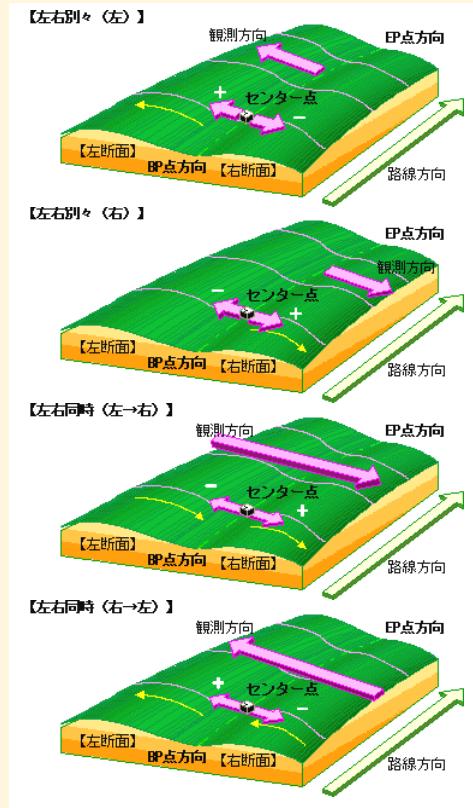
- 1 横断観測画面の
[メニュー] をタップします。
- 2 [断面] をタップします。
- 3 [断面情報] をタップします。



- 4 記号、観測方法（ここでは
「左右別々左から開始」）
を選択します。
- 5 [OK] をタップします。



観測方法について

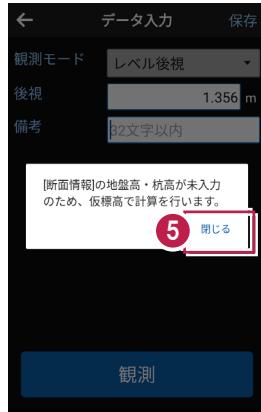


■ 左断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [後視] をタップします。
- 2 データ入力画面で [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 [保存] をタップします。



- 5 メッセージを確認して [閉じる] をタップします。



■ 左断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 断面種類・図化モードの右の [v] をタップします。
- 7 断面種類、図化モードを選択します。
- 8 [次へ] をタップします。



断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。
1つの主断面のデータに、3つの副断面のデータを入力することができます。
主断面は主断面どうし、副断面 1 ~ 3 はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

■ 左断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■ 左断面の「4」を入力します

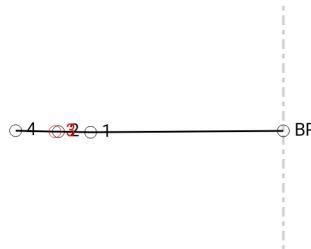
- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



6-3 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。



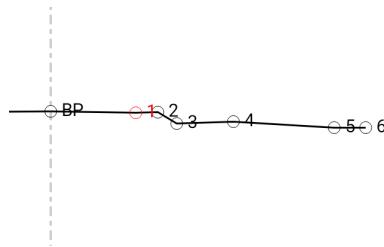
- 「4」を選択します。
- 「挿入」をタップします。
- 観測モードで「ポール」を選択します。
- 点名、距離、比高を入力します。
- 「保存」をタップします。



6-4 右断面（線形あり）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■右断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [右] をタップします。
- 2 確認のメッセージが表示されます。
ここでは、[はい] をタップします。



■右断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 [次へ] をタップします。



■右断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「3」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「3」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「4」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「5」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「5」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「6」を入力します

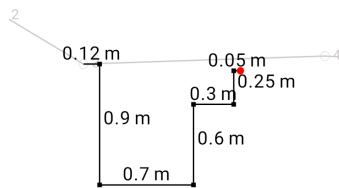
- 1 データ入力画面で点名に「6」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



6-5 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



■ 1 点目を入力します

- 1 横断観測画面で「4」をタップします。
- 2 [挿入] をタップします。
- 3 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。



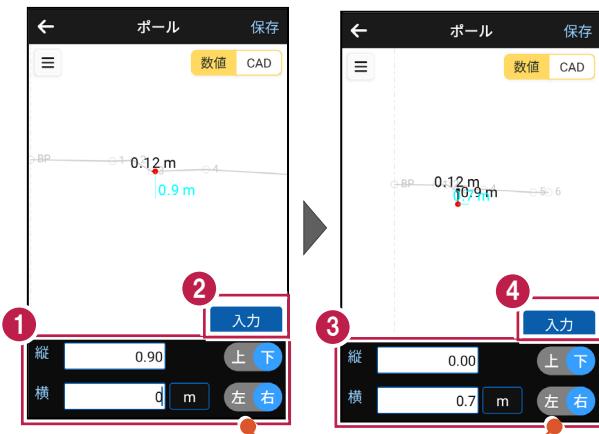
- 4 ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の「[数値]」をタップします。
- 5 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 6 [入力] をタップします。



[上] [下] で
[縦] 、
[左] [右] で
[横] に入力する
距離の方向を設定
します。

■ 2点目、3点目を入力します

- 1 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦] 、 [左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

■ 4点目、5点目を入力します

- 1 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



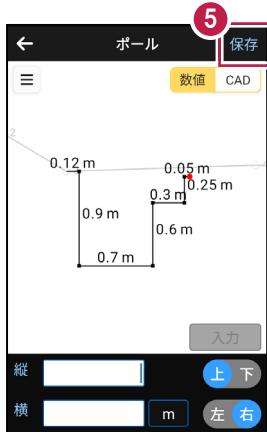
[上] [下] で [縦] 、 [左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

■ 6点目、7点目を入力します

- 1 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



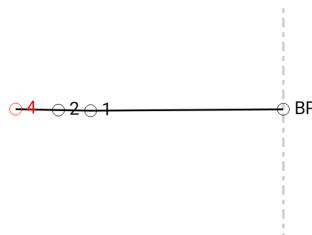
- 5 入力を終了したら [保存] をタップします。



6-6 左断面（線形なし）の観測をおこなう

左断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの左断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■ 横断（線形なし）を起動します

- 1 ホーム画面の「縦横断」をタップします。
- 2 縦横断画面の「横断」の「線形なし」をタップします。



■ 断面情報・観測方法を設定します

- 1 新規断面画面で断面名を入力します。
- 2 記号、観測方法（ここでは「左右別々左から開始」）を選択します。
- 3 [OK] をタップします。

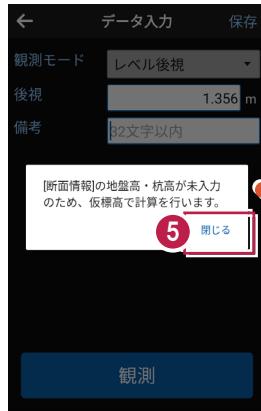


■ 左断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [後視] をタップします。
- 2 データ入力画面で [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 [保存] をタップします。



- 5 メッセージを確認して [閉じる] をタップします。



前記の新規断面画面で地盤高、杭高が入力されている場合は、このメッセージは表示されません。

■ 左断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 断面種類・図化モードの右の [v] をタップします。
- 7 断面種類、図化モードを選択します。
- 8 [次へ] をタップします。



断面種類について

断面種類で「主断面」「副断面1」「副断面2」「副断面3」を切り替えます。
1つの主断面のデータに、3つの副断面のデータを入力することができます。
主断面は主断面どうし、副断面 1 ~ 3 はそれぞれの副断面どうしで結線されます。

■ 左断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■ 左断面の「4」を入力します

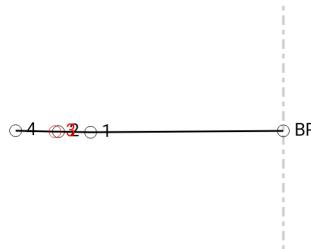
- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。
- 6 [←] をタップして、横断観測画面へ戻ります。



6-7 ポール観測をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「2」と「4」の間に「3」を挿入する例で説明します。



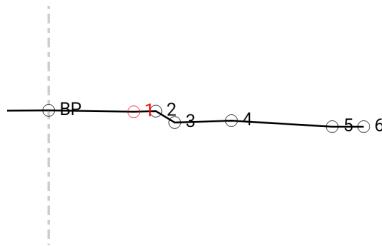
- 「4」を選択します。
- 【挿入】をタップします。
- 観測モードで「ポール」を選択します。
- 点名、距離、比高を入力します。
- 【保存】をタップします。



6-8 右断面（線形なし）の観測をおこなう

右断面の観測（線形なし）をおこないます。

ここでは、断面BPの右断面を電子レベルで入力する例で説明します。



■ 右断面の後視を入力します

- 1 横断観測画面で [右] をタップします。
- 2 確認のメッセージが表示されます。
ここでは、[はい] をタップします。



■右断面の「1」を入力します

- 1 横断観測画面で [前視] をタップします。
- 2 データ入力画面で点名に「1」を入力します。
- 3 [観測] をタップします。
- 4 観測結果が表示されます。
- 5 距離を入力します。
- 6 [次へ] をタップします。



■右断面の「2」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「2」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「3」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「3」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「4」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「4」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「5」を入力します

- 1 データ入力画面で点名に「5」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



■右断面の「6」を入力します

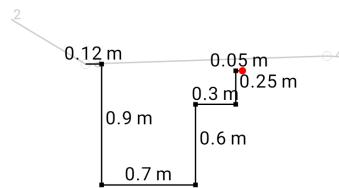
- 1 データ入力画面で点名に「6」を入力します。
- 2 [観測] をタップします。
- 3 観測結果が表示されます。
- 4 距離を入力します。
- 5 [次へ] をタップします。



6-9 ポール連続入力をおこなう

ポール観測をおこないます。

ここでは、「3」と「4」の間にポール連続入力をおこなう例で説明します。



■ 1 点目を入力します

- 1 横断観測画面で「4」をタップします。
- 2 [挿入] をタップします。
- 3 観測モードで「ポール連続入力」をタップします。



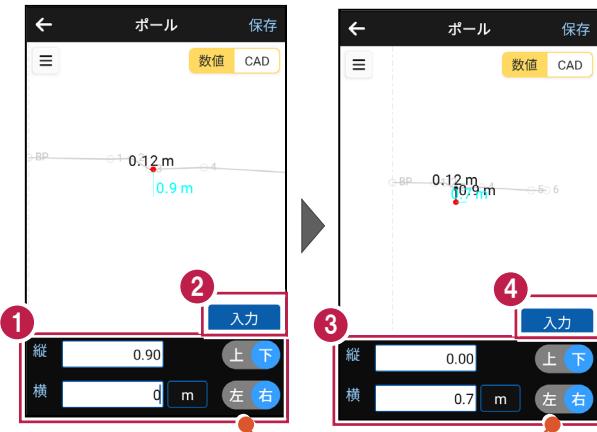
- 4 ここでは、縦横方向の距離を数値で指定するので、画面右上の「[数値]」をタップします。
- 5 「3」からポール観測1点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 6 [入力] をタップします。



[上] [下] で
[縦] 、
[左] [右] で
[横] に入力する
距離の方向を設定
します。

■ 2点目、3点目を入力します

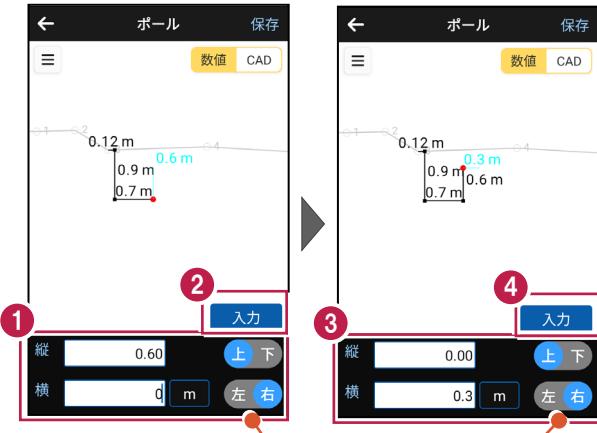
- 1 1点目から2点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 2点目から3点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

■ 4点目、5点目を入力します

- 1 3点目から4点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 4点目から5点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



[上] [下] で [縦]、[左] [右] で [横] に入力する距離の方向を設定します。

■ 6点目、7点目を入力します

- 1 5点目から6点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 2 [入力] をタップします。
- 3 6点目から7点目への縦、横方向の距離を入力します。
- 4 [入力] をタップします。



- 5 入力を終了したら [保存] をタップします。

